

# 多摩川中流域の自然を活用した自然体験学習の 支援ならびにその教材づくり

2011年

有馬 佳代子

ひのどんぐりクラブ（日野市環境学習サポートクラブ）

共同研究者：中西 史（東京学芸大学 講師）  
杉浦 忠機（日野市環境情報センター）  
他ひのどんぐりクラブ会員

# 多摩川中流域の自然を活用した自然体験学習の支援ならびにその教材づくり

有馬佳代子, 杉浦忠機, 井上録郎, 中西 史,  
他ひのどんぐりクラブ会員

【要約】 ひのどんぐりクラブは、東京都日野市を中心に、授業内外での環境や自然をテーマにした体験学習などをサポートするボランティア団体である。現在 17 種類の環境学習支援メニューを公開し、日野市やその周辺の小中学校、高等学校、日野市教育委員会、日野市環境情報センターと連携し、多摩川中流域の河川や用水、公園等のフィールドでの体験的活動（魚類や水棲昆虫、河原の陸棲昆虫、植物の調査等）や、そこで採取した自然素材を利用した工作等の支援を行う他、教員・企業向けの環境講座等を行っている。平成 22 年度の学校支援回数は約 60 回、対象児童数は延べ約 4,800 名であり、日野市の環境教育における貢献度は非常に高い。本研究では、同団体の活動を紹介するとともに、今後の課題について検討を行う。

【キーワード】 環境教育, 総合的な学習, 地域連携, 出前授業, ボランティア

## 1 はじめに

多摩川中流域の里川の自然をより豊かなものとするためには、未来を引き継ぐ子どもたちが、川やその周辺に生きる生物を愛し、人と自然のよりよい関係を考える心情を育む必要がある。そのためには自然の中で生き物と触れあう等の実体験が不可欠であることは言うまでもない。また、情報機器の普及により五感のうちの視覚と聴覚が肥大化する生活の中で、触覚や嗅覚、味覚を使った体験が不足しており、それらの感覚を活用した自然体験がますます重視されている。しかし、自然体験活動に取り組む際には、指導者は常に安全性の確保や、自然生態系の保全に対する配慮が必要であり、「引率のための人員確保の困難さ」、「指導者の知識・経験不足」等の理由からハードルが高くなっているケースが多い。その点に関し、環境教育指導資料〔小学校編〕（2007）では、指導上の留意点として、家庭や地域社会等との連携をあげ、「学校と家庭、地域社会とが一体となった活動を行うことが大切である」と述べている。

## 2 「ひのどんぐりクラブ」について

日野市は、都心から約 35 km 西に位置し、市の北東の境界線に多摩川が、ほぼ中央に浅川が流れ、河川に沿った低地をはさんで多摩丘陵と日野台地が存在するという、変化に富んだ地形を有する。また、

「日野の自然を守る会」をはじめとする多くの環境市民団体が精力的に活動する、環境分野での先進地域として知られている。「ひのどんぐりクラブ」は、2006 年に開かれた日野市環境学習リーダー養成講座の修了生と日野市環境情報センターの関係者、自然保護団体の会員が中心となり、子どもたちが環境についてより体験的・実践的に学び、理解を深められるよう、市民の立場から支援することを目的として 2007 年に会として発足した。その後、日野市民や近隣大学の学生・教員などが入会し、現在の会員数は、約 20 名である。

同団体は日野市環境情報センター（行政と市民、事業所、学校教育関係者との協働により運営され、環境に関わる情報の収集・整理・分析・発信、環境講座の開催、児童の環境学習支援、環境問題の相談、市民環境団体の活動支援、施設の提供、大学や諸団体との連携、公共事業の環境への影響評価などを行う <http://www1.hinocatv.ne.jp/kankyo/>）や日野市やその周辺の小中学校、高等学校、日野市教育委員会と連携して活動を行っている（図 1）。支援の要請は環境情報センターを通じて行われるが、メーリングリスト、FAX を活用するなど連絡調整は非常にスムーズに行われている。



らのメニューを団体の支援活動のためだけでなく、広く日野市内外での自然体験学習の参考になることを希望している。支援活動では、依頼者との事前の打ち合わせ、フィールドの下見、材料・器具の確保、学校からフィールドまでの移動時・活動時の子どもの安全確保、児童への講話・作業の補助等を、メニューの特性、会員の得意分野にあわせて行っている。同団体は、単独で支援を行うだけでなく、中央大学、東京学芸大学、明星大学などの近隣の大学や専門家、東京都市町村会、他の環境市民団体と合同での活動も行っている（図1）。

## 2) 教員、保育士を対象とした研修

日野市環境共生部環境保全課からの要請を受け、日野市の小中学校教員、幼稚園教諭・保育士を対象とした研修を年に1~2回行っている。昨年度は「ネイチャーゲームの紹介と体験」のタイトルで、日本ネイチャーゲーム協会インストラクター・相模原市立二本松小学校長 井上 満氏を講師とした研修と、「日本電子株式会社の理科支援活動の紹介」のタイトルで、日本電子株式会社 技術顧問 近藤俊三氏を講師として、電子顕微鏡を使った理科授業の紹介、授業外での活用法についての研修を行った。研修の広報は日野市教育委員会を通じて行っている。

## 3) Web サイト「日野市環境学習サポートクラブ ひのどんぐりクラブ」の運営

(<http://www.hino-donguri.com/>)

本団体は本年度、財団法人とうきゅう環境浄化財団より「2010年度 多摩川およびその流域の環境浄化に関する調査・試験研究助成金」の交付金を「多摩川中流域の自然を活用した自然体験学習の支援ならびにその教材づくり」のテーマで受けてWebサイトを立ち上げ、環境学習支援メニューや活動の成果を広報するとともに、本団体の会員が長年撮り貯めてきた多摩川中流域に生息する生き物の高品質な映像を活用したデジタル生き物図鑑「生きもの図鑑」ならびに「日野の自然映像」を制作した。これは、教員・指導者に対する研修、自然体験活動の際の事前・事後学習、ならびに野外での活動の支援とすることを目的としたものである。また、ガサガサ体験

（河川における水生生物の観察）を中心に服装や持ち物など、野外活動における安全面の注意や、活動の方法を新たに整理し「準備と注意」として公開した。さらに、質問コーナーも設け、親子で行う自然体験活動へのアドバイスなども行っている。

## 3 活動の成果と今後の課題

本団体の活動は年々知名度を増し、授業支援では公開授業や研究授業として行われることもあり、支援を行ったクラスだけでなく、参観した他の学校の教員や、保護者への啓蒙活動としての機能も果たしており、日野市の環境教育における貢献度は非常に大きいと考えられる。今年度本団体の支援を受けた教員にアンケート調査を行い、34の支援活動について回答を得た。以下、アンケートの回答結果を中心に、本団体の活動の成果と今後の課題を検討する。

アンケートでは、支援内容、支援を受けるに当たって取り組んだ準備・事前指導、事後指導・後始末、良かった点、困った点・要望、Webサイト「ひのどんぐりクラブ」の活用、について質問した。

アンケートは好意的なものがほとんどであり、良かった点に関しては

- ・ 今まで児童が関心の無かった、もしくは嫌悪感を示していた生き物（クモや昆虫）に親しみを持つようになった。
- ・ 生き物の名前や生態について詳しい指導があった。
- ・ 支援者の人数が多く、安全に活動できた、きめ細やかな指導を受けられた。
- ・ 準備や材料集めを負担してもらえて、助かった。等の回答が複数みられた。

困った点・要望に関しては、

- ・ 支援者の数がもっと欲しい。
- ・ 生き物が期待したほど見られなかった。
- ・ 時間調整が難しく、活動の時間が十分とれなかった。
- ・ 学校ごとにどのような活動が出来るか示して欲しい。

等があった。今後、学校側にも野外活動に対する理解を求め、協議を深めるとともに、会員の増員、支援メニューの検討を行ってゆく必要がある。

団体の Web サイトに関しては、「まだ見ていません」という回答もあったものの、「生き物の映像を支援活動の事前・事後指導、またはその他の授業で活用した」「動画があるのが良い」「生き物の生態まで調べられるのが良かった」「指導者の心得も分かって参考になる」「支援メニューを参考に自分で授業を行いたい」「活動紹介が次の活動のヒントに

なる」「連絡を取るのに便利」等の有効性を示す回答が得られた。今後さらに内容を充実し、より有効性の高い Web サイトを目指す予定である。

参考文献・資料

- 国立教育政策研究所教育課程研究センター「環境教育指導資料【小学校編】」2007, 東洋館出版社
- 法政大学エコ地域デザイン研究所「水の郷 日野 農のある風景の価値とその継承」2010, 鹿島出版社
- 日野市環境情報センター「日野市環境情報センター年報 2005～2009」2006～2010.

参考資料 2009年度活動報告						
	サポート内容	対象 (人数)				
4月	日野の生きものの上映	日野第三小学校 四年生 (52名)	11月	秋ってなかに	日野第一小学校 一年生 (64名)	
	たんぼぼのちえ	日野第一小学校 一年生 (64名)		虫探しとクモの巣	日野第一小学校 さくら組 (23名)	
		日野第一小学校 さくら組 (23名) 南平小学校 二年生 (96名)		松ボックリツリー	平山小学校 一年生 (84名)	
5月	たんぼぼのちえ	瀧徳小学校 二年生 (131名)	12月	松ボックリツリー	瀧徳小学校 二年生 (131名)	
	谷地川の体験	日野第三小学校 四年生 (52名)			南平小学校 二年生 (91名)	
	ネイチャーゲーム	日野第一小学校 一年生 (64名)			日野第一小学校 一年生 (64名)	
6月	ネイチャーゲーム	平山小学校 一年生 (84名)		12月	松ボックリツリー	日野第六小学校 二年生 (134名)
	葉っぱさがし	日野第一小学校 一年生 (64名)				南平小学校 三年生 (90名)
	森の実と遊び	南平小学校 二年生 (96名)				日野第二小学校 二年生 (124名)
	葉っぱで写し絵	日野第一小学校 一年生 (32名)	南平小学校 二年生 (96名)			
7月	日野の生きものの上映	日野第三小学校 全校 (408名)	12月	松ボックリツリー	平山小学校 一年生 (84名)	
		瀧徳小学校 三年生 (127名)			日野第二小学校 二年生 (124名)	
		南平小学校 三年生 (90名)			南平小学校 二年生 (96名)	
8月	鎌木林と昆虫	旭が丘小学校 (20名)	12月	松ボックリツリー	平山小学校 一年生 (84名)	
		南平小学校 二年生 (90名)			南平小学校 一年生 (84名)	
9月	バッタ捕り	平山小学校 三年生 (84名)	12月	松ボックリツリー	瀧徳小学校 二年生 (131名)	
		日野第四小学校 二年生 (111名)			日野第一小学校 一年生 (64名)	
		日野第一小学校 二年生 (64名)			日野第一小学校 一年生 (64名)	
		瀧徳小学校 三年生 (126名)			講演会	
		南平小学校 三年生 (90名)			(ネイチャーゲームと環境紙芝居の紹介) 21名	
	谷地川の体験	日野第七小学校 四年生 (87名)			2月	松ボックリツリー
日野第三小学校 四年生 (52名)	日野第一小学校 二年生 (74名)					
10月	華しらべや秋探し	日野第四小学校 一年生 (144名)	3月	野鳥観察	平山小学校 三年生 (84名)	
		日野第六小学校 一年生 (153名)			南平小学校 三年生 (90名)	
		日野第四小学校 一年生 (144名)				
		南平小学校 二・三年生 (186名)				
		平山小学校 一年生 (84名)				
		日野第六小学校 二年生 (133名)				
		平山小学校 一年生 (84名)				
		幼稚園児				
日野第一小学校 一年生 (64名)						
木の实や枝を使って	木の实や枝を使った工作					
秋まつりをしよう	(みどり分科会との共催)					



ひのしかんきょうがくしゅう

# 日野市環境学習サポートクラブ

ひの

# どんぐりクラブ

ひのしな い しゅうがっこう ちゅうがっこう かんきょうがくしゅう しぜん  
日野市内の小学校や中学校などの環境学習や自然を

やがいけつどう  
テーマにした野外活動などをサポートするボランティア団体です。

ひのしかんきょうじょうほう  
日野市環境情報センターと連携して2007年度から活動しています。



## おしらせ

### 環境学習講演会のお知らせ

日 時： 8月1日 15時～17時  
場 所： 日野市立日野第一中学校 視聴覚室  
講 師： 北野 日出男氏 (東京学芸大学名誉教授)  
テーマ：「植物・昆虫に親しむ」環境教育

### かわせみ館の「みどりのカーテン」

今年も、かわせみ館の「みどりのカーテン」を設置します。

生きもの しら 調べてみよう

たいふんせい とり さかな もし  
大分類【鳥、魚、虫など】

きせつ み い  
季節で見られる生きもの

ひの  
日野の  
しぜんえいそつ  
自然映像

い ずかん  
生きもの図鑑

かんきょうがくしゅう  
環境学習  
しぜん  
支援ツール

ひの  
日野  
マップ  
生きものMAP

がくしゅう  
フィールド学習の  
じゅんび ちゅうい  
準備と注意

かつどうしょうかい  
活動紹介

れんらくさき  
連絡先

リンク



ひの しぜん えいぞう

## 日野の自然映像



ひの しぜん はるへん

### 日野の自然 春編



ひの しぜん なつへん

### 日野の自然 夏編



ひの しぜん あきへん

### 日野の自然 秋編



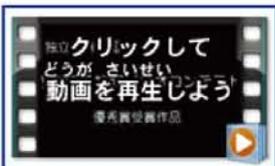
ひの しぜん ふゆへん

### 日野の自然 冬編



ふるさとひの ふんじゅしょうさくひん

### 故郷日野5分受賞作品



あさかわ こさかな もぐさ もり

## 浅川の小鱼たち（百草の森）



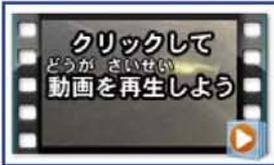
あさかわ そうすいご さんぼ

## 浅川の増水後の散歩



やちがわ

## 谷地川のさかなたち



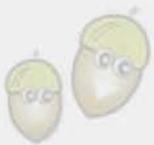
さとやま かきのき

## 里山の柿木



【とうきゅう環境財団の研究助成金により作成されたページです】

Copyright (C) 2010 ひかりどんぐりクラブ. All Rights Reserved.





# 生きものの図鑑



おん しら

50音で調べよう！

あ	い	う	え	お	か	き	く	け	こ	さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と	な	に	ぬ	ね	の	は	ひ	ふ	へ	ほ
ま	み	む	め	も	や		ゆ		よ	ら	り	る	れ	ろ
わ	を													

しら

キーワードで調べよう！



ぶんるい しら

分類で調べよう！

とり さがす  
鳥を探す

さかな さがす  
魚を探す

むし さがす  
虫を探す

きせつ しら

季節で調べよう！

はる み い  
春によく見られる生きもの

なつ み い  
夏によく見られる生きもの

あき み い  
秋によく見られる生きもの

ふゆ み い  
冬によく見られる生きもの

【とungskyuu環境財団の研究助成金により作成されたページです】

Copyright (C) 2010 ENO どんぐりクラブ. All Rights Reserved.





## 環境学習のお手伝いをいたします



私たちがお手伝いすることで、子どもたちに、自然の素晴らしさを実感してもらう機会が増え、子どもたちの中に環境を大切にする気持ちが育ってもらえたと活動しています。

### サポート内容

- 自然観察や体験等の付き添いやお手伝い
- 自然物を利用した工作
- 特定テーマに関する他団体や人材の紹介  
(ごみ問題・地球温暖化・日野の植生等)
- 日野の生きものの上映(四季その他)
- その他  
困っていること等、ご相談いただければできるだけ協力していこうと思っています。

### 主な支援メニュー

1. [たんぼぼのふしぎ](#)
2. [ガサガサ「水生生物の観察」](#)
3. [虫とともにだちになろう](#)
4. [帰化植物](#)
5. [野鳥の観察](#)
6. [葉っぱのスタンプ](#)
7. [バッタ捕り](#)
8. [クモの観察](#)
9. [ヤジロベエの工作](#)
10. [落ち葉を使って工作](#)
11. [まつぼっくりツリー](#)
12. [冬芽の観察](#)
13. [葉っぱ・花のビンゴ](#)
14. [春のビンゴ](#)
15. [木や枝の工作](#)
16. [アイスバーの竹とんぼ](#)
17. [木の実や枝の壁かざり](#)
18. [ストーンペインティング](#)
19. [竹とんぼ](#)
20. [しの竹の紙鉄砲](#)
21. [リース作り](#)
22. [草木染](#)
23. [天気図](#)
24. [立体地図](#)
25. [日野の生きものの上映](#)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
たんぽぽのふしぎ	■	■										
ガサガサ			■	■	■	■	■					
虫とともたちになろう	■	■	■	■	■	■	■	■				
緑化植物	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
野鳥の観察	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
葉っぱのスタンプ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
パンダ織り					■	■	■	■				
クモの観察						■	■	■	■	■		
やしるべえ							■	■	■	■	■	
まつぼっくりシリ-								■	■	■	■	
冬芽の観察										■	■	■
ネイチャービンゴ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
木や枝の工作	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
アイスバーの竹トンボ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
木の葉や枝の集積り						■	■	■	■	■	■	
ストーンペインティング	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
竹とんぼ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
紙てっぽう	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
リース							■	■	■	■		
草木染		■	■	■	■	■	■	■	■	■		
天気回作り	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
立体地図作り	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

【とungskyu環境財団の研究助成金により作成されたページです】

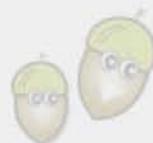
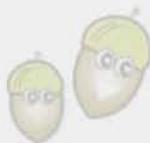
Copyright (C) 2010-2016 とんくりクラブ, All Rights Reserved.





ただいま製作中です

Copyright (C) 2010 ひの どんぐりクラブ. All Rights Reserved.





かわ かわら ようすい あそ

川や川原、用水でできる遊び

1. 魚とりや水の中にいる虫探し (ガサガサ)
2. バードウォッチング
3. バッタや昆虫さがし
4. 桑の実やノビルなど食べられる植物さがし
5. 水切り石投げ (水面に向かって投げる。人がいる方には投げない)
6. 石さがし (きれいな石や化石)
7. ストーンペインティング

かわ ようすい で

川や用水に出かけるときは

川は、楽しいことがいっぱいありますが、マムシやスズメバチなどきけんな動物がいたり、かぶれる植物が生えていたり危険もあります。子どもたちだけではなく、かならず大人といっしょにいきましょう。また、下に書いてあることを参考に十分注意して出かけましょう。

用水路は、田んぼや畑のために使われる水を運ぶ大切なものです。ゴミはもちろん、大きな石や木の枝などをむやみに投げ込むのはやめましょう。また、途中にある堰 (木の板や石) や水の取り入れ口の石などを勝手に動かしてはいけません。

- かわら むしさが しょくぶつさが とき
1. 川原で虫探しや植物探しをするような時

- ふくそう
- 服装
- ぼうし
- 帽子
- なが なが
- 長そで、長ズボン
- うんどろくつ
- 運動靴 (サンダルはやめる)
- もちもの
- 持ち物
- むし ふくろ むし しょくぶつ い
- 虫かごやビニル袋 (とった虫や植物を入れるため)
- むし むし
- 虫あみやプラスチックのコップ (虫をとるため)
- すいとう
- 水筒
- ふえ ぼうはん
- 笛や防犯ブザー
- こんちゅうずかん しょくぶつずかん
- 昆虫図鑑や植物図鑑
- かんさつよう ひっきようく
- 観察用の筆記用具

虫探しや植物探しをする時



さかな  
2. ガサガサ (魚とり)

ふくそう

○ 服装

ぼうし

■ 帽子

かわそこ

あし

き

くつ

■ 川底で足をすべらしたり切ったりしないようにかかとまである靴。

ふる

うんどうくつ

たとえば、古くてぬれてもいい運動靴など。

ふか

かわ

深い川に入る場合は、浮輪やライフジャケットをつける。

もちもの

○ 持ち物

さかな

よう

あみ

■ 魚とり用の網

うえ

たいら

ほう

さかな

と

(しっかりしていて上が平らなものの方が魚を取りやすい)

■ タオル

さかな

い

■ 魚を入れるバケツなど

はこ

てつく

つく

■ ゴーグルや箱メガネ (手作りのものを作るといい)

ふえ

ほうはん

■ 笛や防犯ブザー

すいとう

■ 水筒

か た

○ ガサガサのやり方

さかな

くさのした

なか

■ 魚は、草の下や中にかくれています。

ちか

■ にげられないようにそっと近づきましょう。

ひとり

あみ

くさのした

かたほう

1. 一人でとるときは、網をギュッと草の下にさしこみガサガサしたり、片方の

あし

あみ

むかって

さかな

おいだし

足で網に向かってガサガサしたりして魚を追い出しましょう。

ガサガサ (魚とり) をする時



ふたり                      くさ   はえて                      きし   ちかく                      ひとり   あみ   みず  
2. 二人でとるときは、草が生えている岸の近くで、一人が網を水が  
ながれて                      ほう   むけて   くさのなか                      ひとり   かわかみ  
流れてくる方に向けて草の中にさしこみ、もう一人が川上から  
くさのした   さかな   おいだす  
草の下の 魚 を追い出すようにガサガサしてみましよう。



あみのなか   いれもの   なか                      みて                      ちいさな  
■ 網の中や入れ物の中をしっかりと見てみましよう、小さなエビなどが  
いるかもしれません。

さかな  
○ 魚 とりのマナー

さかな                      て  
■ 魚 をさわるときは、手をぬらしてからそっとさわらましよう。

さかな   たいおん   ひく                      さかな  
魚 の体温は低いため、魚 がやけどをします。

さかな                      かわ   かせ  
■ とった 魚 たちは、川に返してあげましよう。

かわそこ   いし                      すいせいこんちゅう  
■ 川底の石のうらものぞいてみましよう。水生昆虫がいます。

いし   もと                      むし                      す  
石は元にもどしてあげましよう。 虫たちの住みかです。

かき                      さんこう  
下記のホームページも参考にしてください。

ざい   かせんかんきょうかんりざいだん  
○ [\(財\) 河川環境管理財団ホームページ](#)

かわ  
○ [川であそぼう ホームページ](#)

## 免責事項

本ページは、あくまでも「川遊び」の注意を提供するにとどまるものです。

したがって、本ページで提供する情報を利用して、実際に「川遊び」をされる場合には、あくまでも利用者自らの責任において行っていただくものとします。本ページ内の情報については、その正確さ、信頼性、実施の安全性を保証するものではなく、その利用において発生したいかなる被害、損失に関しても、および掲載されている情報の全ての提供者は一切責任を負いません。

【とうきゅう環境財団の研究助成金により作成されたページです】

Copyright (C) 2010 ひのどんぐりクラブ. All Rights Reserved.





ひのどんぐりクラブは、日野市の学校や地域における環境学習を支援することを目的として、2007年秋に日野市環境学習リーダー養成講座の修了生や自然保護団体メンバーなどが集まり、結成されたボランティアグループです。主な活動は、学校での野外における体験学習の付き添いや指導、自然物を使った工作などの学習支援、また、講演会なども行っています。

### 2010年度活動報告

	サポート内容	対象	人数
4月	1年間の活動計画を立てる	滝合小 浅川クラブ4-6年	30
	浅川堤防と学校近辺のタンポポ調査	滝合小浅川 クラブ4-6年	30
	たんぼぼのふしぎ	潤徳小2年4学級	137
	たんぼぼのふしぎ	一小2年2学級	64
5月	たんぼぼのふしぎ	南平小2年3学級	87
6月	自然について	1小さくら組	21
	葉っぱでスタンプ	南平小2年3学級	86
	桑の実とネイチャーゲーム豊田児童グラウンド	南平小2年3学級	86
	日野の生き物の映写 (生徒：364名+保護者：150名=計)	3小全校生徒	514

【とうきゅう環境財団の研究助成金により作成されたページです】

Copyright (C) 2010 ひのどんぐりクラブ. All Rights Reserved.





お気軽にお問い合わせください。

各担当者よりご返信させていただきます

なお、お急ぎの場合は、お電話でお問い合わせください。

日野市環境情報センター かわせみ館 内 ひのどんぐりクラブ

**TEL : 042-581-1164**

住所 : 191-0011 東京都日野市日野本町1-6-3

お名前

メールアドレス  必須

確認のため  
もう一度  必須

お電話番号

お問い合わせ内容

送信確認  上記送信内容を確認したらチェックを  
入れてください 必須

リセットする

確認画面へ



## リンク

かわ かん

### 川に関するページ

- [\(財\)河川環境管理財団ホームページ](#)
- [川であそぼう ホームページ](#)

ひのし かん

### 日野市に関するページ

- [日野市](#)
- [日野市立図書館 ホームページ](#)

### リンクについて

トップページへのリンクをおこなう場合には、基本的にリンクを許諾いたします。

なお、下記のようなリンクは禁止します。

- 特定の政治、宗教、を後援している、もしくは、特別な関係にあるとの印象や誤解を与えるようなリンクをおこなうこと。
- ページ構成要素（画像、ページ等）に直接リンクすること。
- ページの全てもしくは一部を別のページのフレーム内に表示すること。

【とうきゅう環境財団の研究助成金により作成されたページです】

Copyright (C) 2010 ひのどんぐりクラブ. All Rights Reserved.



多摩川中流域の自然を活用した自然体験学習の支援ならびにその教材づくり

(研究助成・一般研究VOL. 33—NO. 198)

著者 有馬 佳代子

発行日 2011年12月1日

発行者 公益財団法人とうきゅう環境財団

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷1-16-14 (渋谷地下鉄ビル内)

TEL (03) 3400-9142

FAX (03) 3400-9141

<http://www.tokyuenv.or.jp/>